



▲雅楽のつどい

### 1991. カメラスケッチ



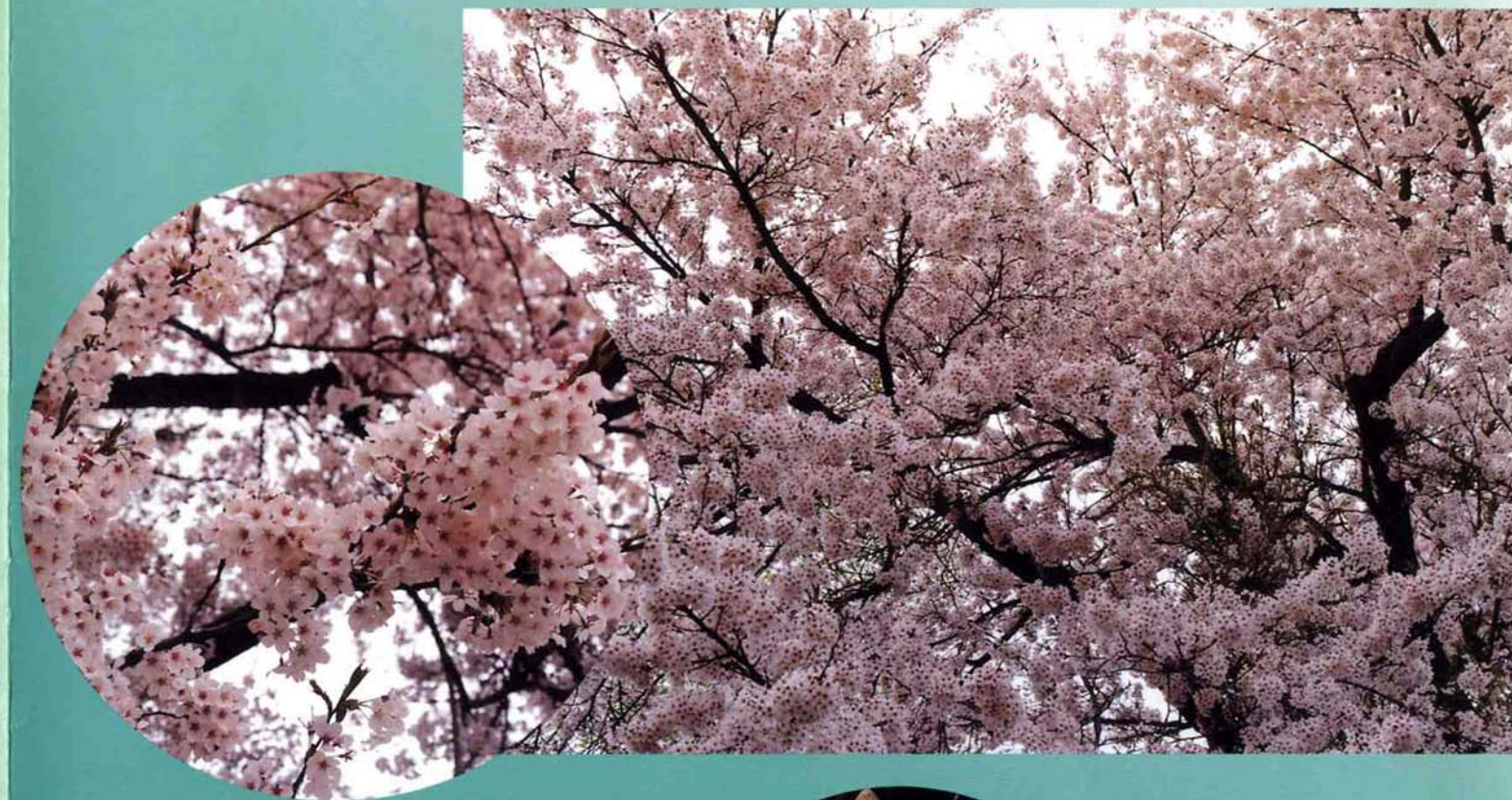
▲民具生産組合の製品



▲花いっぱい運動  
景観づくり大賞 (桐沢)



▲森林公園トリムコースで



## 迎春

### 編集室

新年あけましておめでとうございます。本年も広報をご愛読くださるようお願い申し上げます。

「まちなみづくりシンポジウム」の「私の好きな風景展」ではありませんが、広報担当でも、機会があれば、小国の素晴らしい景色、行事の一場



▲おくに秋まつり

面をカメラでとらえる努力をしております。この頁はその極一部です。皆さんのとらえた小国の素晴らしい一瞬を、カメラや絵などに収めたものがあれば、是非広報で紹介させていただきます。

町をみんなでP.R.しましょう。今年もカメラともどもよろしく。

1991年  
No. 261  
1/1号



# 明けましておめでとございます 小国町長 牧野功平



初春にあたり、町民の皆様のご健康とご多幸を祈念し、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

先ずもって、平素から町づくりのために賜りますご理解とご協力に対し、衷心より厚くお礼申し上げます。

昨年国内外で歴史に特筆するような政治課題が山積みしているなか、特に政治改革、地価対策、税制問題や、ガットのウルクアイランドをめぐる農産物自由化問題等があり、国際問題では東西関係の融和が一段と進み、和平米ードが深まりつつある反面、イラクによって生じた湾岸危機で新たな緊張が生じています。これが一日も早く平和解決されるよう、皆様とともに強く望むものであります。

いずれの面においても、我が国の世界に果たす役割が問われています。

当町の一年を振り返ってみますと、四年続きの暖冬少雪で迎え、夏の早ばつ、秋の台風、そして驚かされた暮れの地震。幸い、さしたる被害もありませんでしたが、自然災害

の未然防止に万全を期さねばと痛感いたしております。

町史に記す足跡としては、町立診療所・民俗資料館・法末やまびこの家などの開設、洪海新橋の竣工、千谷沢地区で本町初の下水道が供用されました。

所得の向上や若者定住に連動する企業活動の条件整備。厳しい農業環境のなかでの特産の開発や新しい文化の創造を意図するイベント。海外研修への援助。花いっぱい運動の展開などソフト面に併せ、土地利用と地域にふさわしい開発を、既存の森林公園をはじめとする施設との調和を図りながら進める方向で議会ともども検討して参りたいと存じます。

国の新年度予算は、内需主導型の見直しをもって編成をみており、日米構造協議の生活関連枠にかかっていない予算獲得運動が展開されました。

また、なかでも地方富裕論が唱えられ、地方財政が極めて厳しい内容となっております。

このような客観状況を十分認識

し、新しい年は過疎防衛のため、生活環境の整備促進に努めてまいりたいと存じます。

特に雪に強い町づくりはもとより、産業基盤の確立、下水道事業の促進、クリーンセンターの設置、高齢化社会をふまえた保健福祉施設の整備。特産開発への財政援助などを計画いたしております。

本年は第4次基本計画の後期の初年度に当たります。町民と議会の皆様方のご理解をいただきながら新しいステップを展開してまいります。

町づくりの主役は町民の皆様であります。小国に生まれ育つことに誇りを持てる地域づくりが私達の使命であります。今年も皆様の変わらないご指導とご叱正をお願いすることに併せ、ご健勝を祈念申し上げご挨拶いたします。

## 年頭所感

小国町議会議長 大橋義治



新春を迎え、町民の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

こんにち国際情勢は厳しい変動期にあり、憂慮にたえないところがあります。一日も早く中東湾岸危機の平和的解決を、強く望むものであります。

なによりも当町にとっての政治課題は過疎地域の脱却と高齢化対策であります。この度、改正された過疎地域活性化特別措置法の概要は、地域の活性化を図ることを目的としており、「地域における創意工夫の尊重」が掲げられ、生活環境の整備、高齢者の福祉の増進が計られております。過疎債の拡大と、地場産業、観光、レクリエーションに関する事

業を行う第三セクターに対する出資、及び市町村林道、下水処理施設や高齢者過疎福祉センターの整備等対象になっております。

老人福祉法の一部改正により、二十一世紀の本格的な高齢化社会の到来を目前に控え、高齢者の保健福祉の推進等を計るため、住民の最も身近な市町村で、在宅福祉サービスと施設福祉サービスがきめ細かく提供される体制づくりを進められることとなります。これらの施設整備が早急に進められることを願うものであります。

一年を振り返りますとき、国際交流、都市交流、文化活動各種スポーツやイベント事業が推進されてまいりました。また、施設整備では、おぐに医療センターの診療開始や農業集落排水事業の供用開始、農協独自のブランド米として「八石米」の商品化、法末自然の家「やまびこ」のオープン等、地域活性化に努力された皆様に敬意と感謝を申し上げます。私達の地域をよりよいものにする

には、中長期的視点にたつて、地域の将来展望を明らかにしなければなりません。健康で快適に暮らせる環境を将来にわたって守り、あるいは創り出し適切に利用していくためには地域の将来像を見通したうえで望ましい地域環境の整備を図ることが重要であります。

産業の振興や文化的な町づくりなどの方策と、健康で快適に暮らせる環境づくりのための方策との調整を図り、全体として最大の効果が得られるようにする必要があります。

減反による農地の荒廃と自然の保管等、地域環境の管理及び土地利用計画の見直しと策定は今日的課題であり、地域単位のきめこまかい環境情報を正確に把握することは緊急課題と思えます。

新春を迎え議会人として自覚をあらたにいたし、公道の根本である真実公明公正を守り、真に住民の信託にこたえてまいります。ご指導賜ります様お願い申し上げます。ご挨拶いたします。

## 平成2年 小国町5大ニュース

### 最大のニュースは…… 町立診療所 おぐに医療センターの診療開始 第1位…379点



例年公募により選定していたその年の5大ニュースですが、一般からの応募が少なくなってきたため、平成2年のニュースは広報担当で依頼して選定していただきました。

選定いただいた85人の方による、昨年同様のポイント制で選ばれた5大ニュース。最大の出来事は、町立診療所おぐに医療センターでの診療開始でした。保健、福祉、医療の総合拠点をめざして建設されたこの施設。昨年も5大ニュースの5位に入っていました。

第2位は、千谷沢地区排水処理場の供用開始。一部の地域の施設とはいえ、小国町もいよいよ下水道の普及が始まったという点で、やはり関心の高い出来事としてとらえられています。

第3位は、桐沢出身の青柳保氏の寄付金により建設された民俗資料館のオープンでした。小国和紙の製造用具をはじめ、古文書などの小国の地の歴史、文化を知るうえで貴重な資料が保存・公開されています。

第4位は、洪海新橋の開通。洪海川にかかる14番目の橋(町内)となりました。

第5位は、法末自然の家「やまびこ」のオープン。小学校の廃校を利用したこの施設。自然とのふれあいの場として今後の利用が期



第2位 千谷沢地区排水処理場の供用開始…215点



第3位 民俗資料館オープン …181点

待されます。

次点は、12月7日に発生し、その後も続いている群発地震。隣町で大きな被害がでただけに、大きな関心事となりました。(53点)

以下、7位は雪のない雪まつり。ヘリ遊覧は大勢の町民が空から町を眺めて楽しみました。(51点)

8位は小国農協の「八石米」の初出荷。(35点) 9位は八石山遊歩道の開設。(12点) 10位は地域情報システムの稼働。(11点)



第4位 洪海新橋開通 …158点



第5位 法末自然の家「やまびこ」オープン… 58点

# まちなみづくりシンポジウムⅡ

12月号に掲載した、まちなみづくりシンポジウムの第2回。

青木志郎さんをコーディネーターに、現実に小国で生活する立場と、農村開発の専門家としての立場、それぞれから農村開発に関連しておこる環境保護問題や、景観を守るための規制などについて、活発な意見発表がおこなわれました。

その一部を紹介します。(敬称略)

## リゾート開発と景観



### 青木 志郎 ▶

この問題について、景観というもののもっとこう重みあって、ただ、美しく見ればいいだけでなく、もっと本質的なものを持っているんだというお話が楠本先生からありました。一般論として開発、ゴルフ場問題を含めて、楠本さんになにか。

### 楠本 侑司

このような課題というのはどこの村でもありまして、たぶんそれは、土地利用の問題とか、環境の問題と深く拘ってくる。日本の一般的な農村ということで話してみますと、山の方はリゾート開発とか、非常に大規模な開発が無秩序に行なわれている。

開発って言葉は悪いんですけど、これも英語のデベロップメントという言葉から来ていますから、ちょっと頭のいい人は、振興と訳すんですね。地域振興の振興。振興と開発は両方とも同じ意味で日本では使われている、言ってみれば、開発のやり方の問題も入ってくると思うんです。例えば、芸術村。これも一つはやっぱり小国町の開発だと思うんです。だから、自分の町や村のスケールにあったものをどう位置づけて開発していくかという辺りと景観と結びついて繰るんじゃないかなと思っております。

### 青木

一つの考え方としては、やはり私も村づくり、町づくりという総合計画の中で、開発の経過の位置づけというものをちゃんと、町民のコンセンサスを得た上で行なわれなければまずい。

町民の一人一人が、最終的には、景観に拘る土地利用にかかわってくるんですが、それがいいのかどうかをチェックできるような、考え方をしっかりもっていることが、大事だと思います。

江村先生から、美しいものがよく理解できるような人づくりというものがやはりいい景観をのこしてゆくのではなからうかというお話もございました。西山先生からは、人間の暮らしと自然との触れ合いとそういうものの中で本当の景観というものがつくられているであろうと。楠本先生からも、生産生活にかかわって人間とその住むという居住という形の中で、自然とのかかわって景観が作られていくだろうというようなことを申していましたが。私もそう思います、その辺のところをちょっと西山先生少しお話させていただければ。

### 西山 三郎 ▲

開発の問題は、小国町が開発する相手を誰を選ぶかということによって景観というのは、もっと変わってくるだろうと。例えば、大資本会社とタイアップするのか。それとも、東京の市民レベルの生協とかそういった人達に小国町が生産する農産物あるいは、自然といったものを提供していくのか。相互にですね、交流しあっているのか。小国町がそのどっちを取るかということが一番大きな問題になってくるんじゃないかと思えます。そこら辺を明確にしていかないと景観の根本的なところが違ってくるんじゃないかという風に思えます。

### 青木

どうも景観というものはもっと本質的に村の生活とのかかわり合いの中で、まさにその日その日の暮らしの拘りあいの中で景観というものが守られ、あるいは、創造され、造りだされていくというようなことかと思えます。

## 景観のために規制は必要か

### 青木

視点を交えまして、江村さんから提案として、ある規制をしなければならないのではないかと。自分自身に規制すると同時にそれぞれ我慢する。この辺のところ田中さんいかがでしょうか。いろいろとそういう自分たちの建物1軒の建物にも規制をかけて町を美しくしようというようなところは、なかなか難しそうです。

### 田中 波江 ▲

景観とかそういうことから言えば、いいことではしょうけれど、実際にそこに生活している者にとってみればやはり、ここは雪も降りますし、全部ただ見た目だけの美しさとかそういうものばかりは、ちょっと言えないんじゃないかと思うんです。生活しているものがありますので、現実的なことなんですけどついつい考えてしまいます。

### 青木

美し村とか景観がきれいということに土地利用が非常に大事だと言ったんですが、土地利用の秩序ある土地利用計画づくりをするということになると、やはり、土地の公共性といいますかね、そういうようなものが、これから大変重要になってくるだろうと感じます。建物は、自分の建物ですが、ある集団、1つの集まりになりますと1つの景観になります。生活環境ですね、そういうような中で

やはりある程度の規制といいますか、規制という言葉は強いんですが、一人一人の我慢するというところが必要ではないかという風にお伺いしたんですが。例えば、ここで見られる場合に、蒲鉾型の車庫ですね。あれも、非常に合理的に作られていると思うんですね。こういう豪雪地帯には非常にいいと思う。ただ、あれが青だったり赤だったり、皆さんで相談して色ぐらいもう少しきれいになったら、落ち着いた環境というか集落の雰囲気が出てくるんじゃないかなと、全く無責任な形で、住まない者がですね、言うんですが。

小島さんいかがですか？近景というか、目で見てすぐきれいというその格好だけでなし、生活も含めて建築というものを通して。

### 小島 康市 ▲

40年代に茅葺き屋根から変わってきたんですが、とにかく雪下ろしの楽な住宅になればいいという考え方の中で、屋根の色どうのこうのという問題よりもまず、いかに生活していくのに楽なのか。そういう視点から設計しているのが今の現状なんです。景観づくりの中でも確かに大事なことはいっぱいあるんですけども、小国の人口がだんだんと過疎化していく中で、雪の問題というのは非常に大きな問題の一つになっていると思うんです。それを克服するためにも、生活する建物の雪下ろしとかをいかに楽にすることが出来るのか。その辺の考え方が今の

こういう建物にかわってしまった最大の原因じゃないかと思えます。もう少し深く町なみづくりをという問題になると、行政とも組んで都市計画とかそういったものまで着手しないとなかなか難しいことだと思います。

### 青木

確かに住宅、住まいというのは人間の生活の容器でありますから、生活をいかに快適にするかということを考えることが一番基本的な考え方がおっしゃるとおりだと思います。そういう中でなお一歩先進んだところでの美しさってものを考えてはどうでしょう。

### 山崎 嘉寛 ▲

建物にしましても自然にしましてもそうなんですが、今まで我々建設業界の場合は石づみだったのがブロックに変わったとか、石垣だったのが現場うちのコンクリになったとか、使うには確かに便利になった。だが、どうもこの集落にこのブロックはあわないんじゃないかという感じもあるかと思えます。この集落はこうしておきたいんだということを事前に検討しながらやっていきたいという風にも考えます。実際にそうしますと、どうしても経費がかかるわけですけど、自然を大切にしたいってことであればぜひそんな形がとれればと考えます。

**青木**

山崎正治さんは先程渋海川の大変夢の多い計画をたてられてお話があって、これからのこの小国町の総合計画の中でも、渋海川の位置づけというようなところで役立つのではなかろうかと思いますが、何かご発言がありましたら、



**山崎 正治 ▲**

景観、景観というすぐ平地に立っての眺めのように感じますが、私も遠景ではありましようけれども、関田山系を遊歩道にしたらという考えを持っています。

まず、具体的に言いますと、桜町トンネルの上がり口から歩道がありますから、それを上がって尾根にでます。尾根を伝っていきますと釜ヶ入城址にでます。ここは非常にいい所です。尾根伝いにいきますと旧桐沢峠に出ます。桐沢峠からは小千谷市のライオンズクラブの人達がすでに遊歩道を作っていますから、そこから丸山に出て時水城址にでてそれから小国峠、七社権現、そして、法末のやまびこへ泊めてもらって、次の日はまた小国沢城址、愛宕山を眺める。そして、真福寺の仁王さんや梨の木観音を見る。というようなことも出来るんじゃないかなというように思っています。

もう一つ近景の方で、スイスのように電柱のない村にしたいものだと思っております。あのくらい景色を壊すものはないんじゃないかな。特にコンクリの奴はいけません。光と緑があふれ、電柱のない町が出来たらいいなと思います。

**沼田 早苗**

皆さん大変自然が好きで、敏感に緑の色とか音の変化とか聞いてすごくやさしい気持ちで聞いてらっしゃるというのがよくわかりました。でも、先程のその車庫ですか。色、たぶんなんでもいいから適当な色にしておいてというようになっちゃう。その時にちょっと、いや、青じゃない方がいいかな。まだ、茶色の方が目立たないんじゃないかなとか、そんなオーバーなことじゃないと思うんですよ。ほんのちょっとしたことが意外と全体に行き渡っていい町になったりするんじゃないかなって気がします。私ここへ来て看板が少ないことにはすごくいいなと感じました。この辺は注意してらっしゃるのかなって。それがスッキリした感じで、畑の広さみたいなようにも感じさせますしね。ちょっとつまらないことできれいになるじゃないでしょうか。

**青木**

まず、自分の生活を経済的に豊かにしてから町を美しくするっていう、「景観はぜいたく」って考え方をする方が一般的に多いんですが、私は決してそうではないと思います。お金を稼いで豊かな生活をするという「本当の豊さ」とは何か。町長さんが、人づくりは町づくり、町づくりは人づくりと

おっしゃってました。どういう人をつくるか。やはり思い遣りのある人だとか心の温かい人。そういう人間形成出来るような町を作ることが豊かだと思ふ。それにはお金も必要ですから、所得を増やすことを考えなければならない。では、使う時はどうだということ。子供たちには、自然とか景観っていう言葉はよくわからないと思うんですけど、やっぱり美しい自然はいいという。そういう中で子供たちのやさしい心を育てている訳ですから、逆に言うと金で買えない心の美しさってのをつくっているんですね。だから、景観とか美しいものをつくるのはぜいたくな話じゃないんですね。

どういう人間を形成するか、その原点に戻ってくると、その美しいものを求めるってことと、利潤をあげて生活を豊かにすることは、矛盾しないことだと私は思うんです。

大事なことです。ですからこれからも一つ一つのことでこう話合いをして皆さんに勉強して、ほんとにいい小国の町、誇る町、子供の気持ちにここに住みたいんだという誇りある小国の町をつくっていただく一つの糧にこのシンポジウムがなっていれば大変幸せだと思ひまして、これで終わらせていただきます。

ありがとうございました。



**私の一番好きな小国町**

渋海小学校5年 安沢 孝枝



私の好きな場所は、やっぱり小国町だと思う。その理由として3つある。

1つ目は、他の町や村とちがって、緑がたくさんあることだ。まわりは、みんな杉の木でかこまれている。秋になればまわりの、山の木は、みんな、紅葉している。冬になればその山は、雪にうもれてまっ白になる。春になれば、山菜とりに、八石山はにぎわう。四季のなかでも春が、八石にとって一番うれしい季節なのかもしれない。

夏、上空から、小国町をみおろすと、建物よりも目立つ水田。春、黄緑で夏、緑。秋、黄色。冬はまっ白。私の通っている渋海小学校は、まわりが田にかこまれている。

小国町植物は、約120種類。

小国町は、いろいろ新しい建物を建設している。だけど緑だけを絶対に失わないようにしてほしい。

今、自然は、こわされていく。せめて、小国町だけでも、「自然の観光地」となってほしい。

2つ目は、小国町の中心を流れている渋海川だ。友達の話では、昔、川をはさんで、西と東でけんかをしてたそう。けれど橋ができてからは、西も東も仲良くなったそう。渋海川にかかっている橋は、14こ（つりばし建設中の橋も加えて）かかっている。

昔、渋海川は、曲がっていて、大雨になると洪水がおきやすかったそう。そして、何百人という人が川をまっすぐにしたそう。

渋海川では、いつも夏になると、「サマーフェスティバル」が行なわれている。いかだ競争など色々な、プログラムがある。

渋海川の上流は松の山で、下流は、信濃川と合流している。

渋海川には、魚もたくさんいる。けれど最近、川の水がよごれ魚もだんだん見れなくなってきた。河原の近くに2cmくらいの小さな魚がすんでいる。友達の話では、川上からドラムカンが流れてきたこともあるそう。もっと川をきれいにしてほしい。

3つ目は、法末部落。私達5年生は、今年の8月5、6日の1泊2日で法末の自然の家「やまびこ」に行った。山の近くの部落だけあって、水道の水も冷たかった。ねむげましにあっていたと思う。

フィールドワークのときに法末部落を歩きまわってみると、小国町の自然がよくわかった。私の住んでいる箕輪とちがって家は、みんな、かやぶき屋根だった。

それと法末の人は、やさしいと思った。それは、私達のために夕食、朝食をつくってくれたことだ。それから、おじいさんやおばあさんが縄ないのときに、やさしくおしえてからだ。おかげで家で、縄ないをしたときにほめられた。

法末部落のみなさんありがとうございました。

そして、小国町が一番だといいきれるように俳句を3つつくった。

- ゆったりと心やすまる小国町
- 小国町冬の行事は雪まつり
- 法末の自然の家は、よいところ

どれも、小国町のよい所をとって俳句にした。

私は、この小国町が世界一、自然のゆたかな所といいきれる。それは、私が小国町で生きれそうだったから。

これからも、自然を大切にしてい有名な小国町に、なってほしい。

# メモリアル-1990年- (平成2年)

## 1月

- \* 新年名刺交換会(5日)
- \* 消防出初式(7日)
- \* 武蔵野市で「小国和紙と生活展」(12~19日)大盛況



## 2月

- \* 第39回衆議院議員総選挙(18日)
- \* 小国中学校1日模擬議会(20日)
- \* 3月
- \* 雪のない春の陽差しの中で「おぐに雪まつり」(10・11日)前夜祭の「ジャンボどんどん焼き」やヘリコプターによる町内遊覧飛行は大賑わい



- \* パソコン講座(20~25日)

## 4月

- \* へき地教員宿舎入居開始(1日)
- \* 上岩田で住宅火災(14日)
- \* 八石山山開き、町民ハイキング(29日)八石山遊歩道、わんぱく広場も同時オープン



## 5月

- \* 成人式(3日)
- \* 法末自然の家「やまびこ」オープン(6日)
- \* 英会話セミナー(24~7/26)
- \* 早起き野球大会(27~7/15)

## 6月

- \* 町消防団ポンプ操法競技会(3日)
- \* 役場第2、4土曜日閉庁(9日~)
- \* 町民体育大会(10日)久しぶりに小国ギネスを更新
- \* 保健課新診療所(檜沢)に移転(11日)
- \* カナダの学生シャリル・ナッシュさん小国町でホームステイ(14~7/14)

## 7月

- \* 柏崎刈羽地区支会消防研究大会(8日)
- \* 町民の医療福祉の総合センターを目指して「町立診療所おぐに医療センター」で診療開始(11日)
- \* ナイターソフトボール大会(10~13日)
- \* 農業委員会選挙(15日)無投票
- \* 町民卓球大会(15日)
- \* 小国町も下水道整備の時代に。千谷沢地区排水処理場供用開始(17日)下水道普及率は10.4%
- \* 原康子「和紙人形展」(27~8/29)

- \* 雅楽の集い(27日)

## 8月

- \* モダンバレーの集い(28日)
- \* 地籍調査の成果を活かす地籍情報システムが稼働(1日)
- \* 千谷沢で住宅火災(3日)
- \* 南米ペルーの民俗音楽クシヤクタ・コンサート(4日)
- \* 町出身の篤志家「青柳保氏」の寄付金による待望の民俗資料館オープン(8日)開館特別展示には「解体新書」も
- \* サマーフェスティバル(14日)
- \* おぐに夏まつり(14~16日)

## 9月

- \* 町民野球大会(15日)
- \* 夏季合宿に友好都市となった武蔵野市からサッカークラブチーム武蔵野F.C.来る(17~20日)
- \* 24時間テレビ「愛は地球を救う」小国農協C.E.前(25日)
- \* 全国手漉和紙青年の集い(26~27日)
- \* おはようマラソン記録会(26日)

## 10月

- \* 小国沢で住宅火災、死者1名(7日)
- \* 姉妹都市の国から「スイス切り絵展」(11~27日)
- \* 町民テニス大会(30日)
- \* 国勢調査(1日)
- \* 小池邦夫「絵手紙展」(2~31日)
- \* 東京・中野まつりに出店(6・7日)
- \* 宮沢賢治合唱劇「グスコブドリ」の伝記」上演(6日)



- \* 町民バレーボール大会(7日)
- \* おはようマラソン記録会(7日)
- \* 秋季消防演習(14日)
- \* 集落対抗親善野球大会(14日)
- \* おぐに女性大会(21日)

- \* 小池邦夫「絵手紙講習会」(21日)
- \* 集落対抗バレーボール大会(28日)
- \* 立教大学野球部「秋のリーグ戦」は2年連続優勝(31日)

## 11月

- \* おぐに秋まつり(3日)
- \* 小国農協がコシヒカリ100%のブランド米「八石米」を初出荷(5日)



- \* 東京・武蔵野市の青空市に参加(11日)
- \* 即位の礼(12日)
- \* 渋海新橋開通(長さ58.8m)(14日)
- \* 小国らしい景観の形成を目指して「まちなみづくりシンポジウム」開催(18日)
- \* 集落対抗綱引き大会(25日)
- \* 小国町剣道大会(25日)
- \* 12月
- \* 柏崎市と吉川町の境界付近を震源に地震発生(マグニチュード5.5)。隣の高柳町では県道の崩壊、土砂崩れなどが発生し災害対策本部を設置(7日)
- \* 参議院議員補欠選挙(9日)

## 渋海新橋竣工

11月14日午前、渋海川にかかる14番目の橋渋海新橋の開通式が行なわれました。昭和62年11月に着工、事業費約1億5千万をかけた橋です。テープカットの後、法坂の板屋家の3代夫婦、参列者によって橋の渡り初めが行なわれました。式にいられた地元の皆さんにもお酒が配られ、渋海川にかかった14番目の橋の完成を祝いました。

## 町功労者表彰

1月5日の新年名刺交換会の席上、次の方に町表彰条例に基づき功労者表彰を授与されます。また、あわせて町内の各分野で功績のあった方に感謝状も贈られます。(敬称略)

### 【功労者表彰】

- 岩野 俊逸 (猿橋) 植物など学術研究
- 中村 英一 (苔野島) 手漉小国和紙を守り、町の産業振興に寄与

### 【感謝状】

- 池原 辰一 (武石) 永年木脚吊橋の除排雪管理
- 渡辺 文勇 (上岩田) 農業共済組合事業の振興
- 山岸ミサヲ (千谷沢) 多年バス停の清掃、冬期除雪

以下 冬期集落保安要員

- 安沢 光雄 (八王子)
- 江口 和行 (山野田)

以下 献血40回

- 小川 勝義 (大貝)
- 辺見 市郎 (法坂)
- 永見 京子 (下村)
- 中島 安栄 (太郎丸)
- 富澤 守 (三桶)
- 植木 一幸 (太郎丸)
- 峯村 誠 (上谷内)
- 高橋 実 (太郎丸)
- 木村 広樹 (千谷沢)

## ミミちゃん。……。

今年はずき年ではありませんが…。諏訪井の佐藤孝悦さんは、野うさぎをペットとして飼われています。8月に山でテニスボール程度の大きさの野うさぎを見つけ、家で牛乳を飲ませながら育てたとのこと。いまでは、猫と同じようによくしつけられ、家族がいるとこたつのうえにあがってじっとしているそうです。千葉にいるお孫さんの夏樹ちゃんが「ミミ」と名付けてくれ、正月にあうのを楽しみにしているとか。野生のうさぎをここまで育てるのもむずかしく、いつまで育てられるか不安でもあるようです。

平成2年度 小国町「花いっぱいコンクール」花いっぱい運動の一環として行なわれた「花いっぱいコンクール」で表彰される団体は次のとおりです。

### 【花いっぱい大賞】

小国中学校

### 【がんばり花壇賞】

小国町越路町水道企業団  
小国町商工会婦人部

### 【景観づくり優秀賞】

桐沢老人会

※以下参加団体

- 檜沢第1班
- 上村
- 檜沢
- 小国沢老人クラブ
- 大貝婦人会、大貝集落
- 小国農協上小国支所
- おぐに荘
- 財団法人 山口育英奨学会
- 小国町社会福祉協議会
- やまなみ保育園
- 小国農協本所
- 若草保育園
- 渋海小学校
- 下小国小学校





# お知らせ

## スキー関係のお知らせ

スキーに関する開放・事業を下記のとおり行ないます。つきましては町民の皆さんより多数の利用・参加をお願いします。

### ◎町営スキー場ロープ塔運転について

開放期間

1月12日(土)～3月10日(日)

但し、平日及び2月17日(スキー大会のため)使用禁止

開放時間

土曜日 [午後 1:00～ 4:00]

日曜日 [午前 9:00～12:00]

(祝日) [午後 1:00～ 4:00]

※監視員の注意をよく聞いて利用してください。

小学校低学年については、親

が同伴するようにしてください。

### ◎スキー講習会開催について

日時

1回目 1月13日(日)午後 1:00～

2回目 1月19日(土) 〃

3回目 1月27日(日)午前 8:00～

会場

1、2回目は、町営スキー場

3回目は、入込瀬アクシオムスキー場にて町外研修(予定)

内容

初心者向けアルペンスキー指導

指導者

小国町体育指導員

申込み

1月10日までに教育委員会へ

※町外研修は45名までとします。

小学3年生以下は、親が同伴してください。

3回の参加を原則としますが、

それぞれの参加も受付ます。

### ◎スキー大会開催について

期日 2月17日(日)

会場 町営スキー場

種目 総合滑走 小学1～3年

回転競技 小学4～6年

中学生

一般

距離競技 回転と同じ

距離リレー 小学生

各小学校より2チーム

時間 午前9時より開会式

(青少年の家裏駐車場)

申込み 2月8日(金)までに教育委員会へ

以上3件について、お知らせしますが雪の状況により変更もありますのでご承知をお願いします。

不明な点等ございましたら教育委員会(☎95-3111)まで



## 1月の納税

- \*固定資産税……………第4期
- \*国民健康保険税……………第10期
- \*国民年金……………第10期
- \*保育料……………1月分
- \*住宅使用料……………1月分

## 日曜診療

- ☑午前9時～正午
- ☑成人健康センター(法坂)  
(急患に限る)  
年末年始の12月30日から1月3日は、午前9時30分から正午まで(急患に限る)。

## 心配ごと相談

- ☑毎週火曜日(午前10時～午後3時)
- ☑延命荘(☎95-2027)
- 相談員 1/8 中澤誠三郎  
22 原 シヅ  
29 山崎エイ子  
2/5 飯田 弘二  
12 中橋 寛

## 建設工事・測量等の入札参加資格審査申請は早目に!

町が執行する建設工事や測量等の入札参加資格審査申請の時期が迫っておりますので、事前に準備を進められるようお願いいたします。なお、提出にあたっては次の点にご留意ください。

1. 受付期間……………2月1日から2月末日まで
2. 提出先……………小国町役場総務課
3. 申請書の様式…新潟県様式又は建設省統一様式
4. 有効期限……………2年間(平成3年5月1日～平成5年4月30日)
5. 留意事項

(1)入札参加資格審査申請書と経営事項審査結果通知書は、必ず分冊のこと。

- 第1号様式 建設工事入札参加資格申請書
- 第2号様式 営業所一覧表
- 第3号様式 直前2年の各事業年度における契約実績
- 第4号様式 工事経歴書
- 第5号様式 職員数を記載した書面
- 第6号様式 技術職員名簿
- 第7号様式 営業用機械器具を記載した書面
- 添付書類 経営事項審査結果通知書(2部)・年間委任状(該当者)・建設業許可証明書・納税証明書・退職金共済組合事業加入証明書又は未加入申立書

(3)測量・建設コンサルタント等に係る資格審査の申請書類(第1号様式、委任状以外は写しでも可)

- 第1号様式 測量・建設コンサルタント等入札参加資格申請書
- 第2号様式 営業所一覧表
- 第3号様式 直前2年の各事業年度における契約実績
- 第4号様式 契約実績一覧表
- 第5号様式 使用人数を記載した書面
- 第6号様式 技術者経歴書
- 第7号様式 営業用機械器具を記載した書面
- 添付書類 法規定による通知書(測量業、土地家屋調査士、一級建築事務所)・納税証明書・財務諸表・建設コンサルタント、地質調査業者現況報告書(第17号様式)・補償コンサルタント現況報告書(第15号様式)・年間委任状(該当者)

## 第21回新潟県ジュニア美術展

(平成2年11月17日)

奨励賞

絵画 相波 杏子(下小6年)

デザイン

安澤 麻里(下小2年)

事件事故

## 見たら聞いたら 110番

1月10日は「110番の日」です。「110番の日」は皆さんに110番通報システムを理解していただき、事件や事故を見たり聞いたりした時に一刻も早い通報で事件の解決を図ろうと設けられた制度です。

最近では、新幹線や高速道路が整備されたため、犯罪も県内だけでなく、数県にまたがるような広域的で悪質なものが増えています。

このような、住民の平和な暮らしを脅かす悪質な犯人を早期に検挙するには、事件が発生した時の素早い通報が鍵です。

事件や事故を知った時は、ためらわず110番通報をお願いします。柏崎警察署では、皆様のご協力をいただき、事件や事故のない明るく住み良い地域にしようと努力しています。

柏崎警察署(☎0257-24-2111)

## 町立診療所(櫛沢)

- ☑1/22分までは12月号に掲載
- 2/19(日) 診察日
- 午前8時30分～午後5時
- 21(火) 振替休診

## 1・2月の役場閉庁土曜日

1月26日

2月9日

役場業務を休ませていただきます。戸籍に関する届出の受領及び埋火葬許可証の発行は宿日直者が行います。

## 行政相談

- ☑1月22日(火)
- (午前10時～午後3時)

☑延命荘

相談員 原 シヅ

## 補聴器相談

- ☑毎週水曜日
- (午前10時～午前10時30分)
- 毎週木曜日
- (午前11時～午前11時30分)

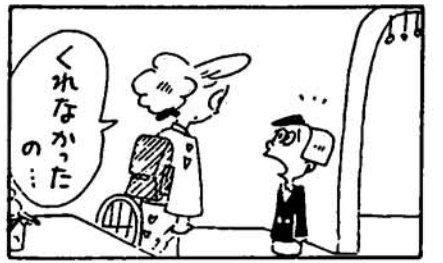
☑役場(☎95-3111)

## 交通事故相談

- \*長岡相談所(長岡総合庁舎1階)
- ☎34-3111
- 月曜～金曜 午前9時～午後4時
- 土曜日は午前中
- \*移動相談所
- ☑2月6日(水)、2月20日(水)
- ☑柏崎市役所

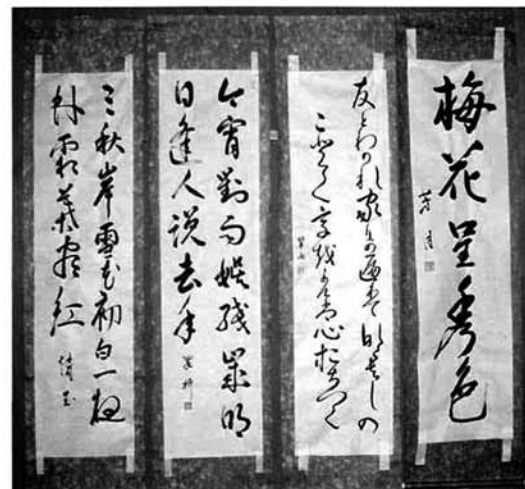
## さわやか君

西村 宗



## 書道教室

(12月の作品)



## 俳句教室

(12月の作品)

兼題・冬田、木枯らし

土改する 冬田無惨に 荒されて

諏訪井 笹崎 辰栄

日曜の 重機ぼつんと 冬田中

法坂 吉野 静水

木枯や 日だまりに来て 子等つくむ

小乗山 北原儀三郎

稲かぶつ 冬田は雨の 音かたい

小乗山 片桐金四郎

検診も 無事木枯に 胸張りに

法坂 山崎 姫峰